

・日本味と匂学会 第55回大会 一般演題 採択結果

発表用演題番号	優秀発表賞応募	筆頭演者		所属	タイトル
P-01	○	久保田	理子	東京工業大学 生命理工学院	母子間化学コミュニケーションを促進する羊水成分の同定と生理機能の解明
P-02	○	福谷	洋介	東京農工大学大学院工学府 生命工学専攻	Vapor stimulation assayによる揮発性硫黄化合物応答ヒト嗅覚受容体の同定と実用的な悪臭抑制香料の探索
P-03	○	安永	元樹	曾田香料株式会社 分析研究部	ヒト嗅覚受容体応答解析による香りの相互作用の解明
P-04	○	井原	悠介	味の素株式会社 食品事業本部 食品研究所 技術開発センター 風味制御グループ	嗅覚データベースの構築と食品風味設計への活用
P-05	○	河戸	弥生	味の素株式会社 食品事業本部 食品研究所 技術開発センター 風味制御グループ	嗅覚受容体を活用した加熱乳オフレージャーマスキング素材の探索
P-06	○	八ツ本	真司	東大院 農学生命科学研究科	有鱗類の舌に発現する嗅覚受容体のリガンド同定
P-07	○	上野山	怜子	岩手大学総合科学研究科	マタビ反応中のネコが葉を舂め噛む行動は葉から防蚊活性物質の放出を促進する
P-08	○	河村	理輝	東京工業大学 生命理工学院	東アフリカ産シクリッドのフェロモン受容体候補V1R2受容体の多型による選択的交配の可能性の検証
P-09	○	日野	喬央	九州大学大学院システム生命科学府システム生命科学科	線虫の介在神経の匂い走行回路における役割は、匂いシグナルの統合を調節するPKGにより決定される
P-10	○	前川	文子	福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野	マウス嗅結節におけるプロダイノルフィンならびにプレプロエンケファリンを発現する細胞種の同定
P-11	○	Ahasan	Monjurul	Department of Physiology, Kochi Medical School, Kochi University	匂いに基づく食行動における嗅結節への食欲調節シグナルの役割
P-12	○	塩谷	和基	立命館大学 生命科学部 生命情報学科 脳回路情報学研究室	腹側テニアクタの文脈依存した行動状態の応答
P-13	○	浅野	妃南	杏林大学大学院 保健学研究科 臨床検査生命科学分野	鼻腔炎症急性期における脳と末梢の相互作用
P-14	○	斎藤	快	ライオン株式会社 研究開発本部 香料科学研究所	衣料用柔軟剤の香りの嗜好性に関わる脳活動の解析
P-15	○	陳	しゅうし	広島大学大学院 先進理工系科学研究科	不快臭に対する末梢血管剛性応答と主観評価との関係解析
P-16	○	升田	賢太	ロート製薬株式会社 スキンケア製品開発部	生活シーンの違いにおける男性の体臭変化に関する研究
P-17	○	齋田	涼裕	東北大学文学研究科心理学研究室	嗅覚刺激提示が視覚的注意に与える影響
P-18	○	武井	涼	株式会社コーセー 研究所	化粧品の長期運用により形成される香りの嗜好“やみつき感”の評価法の探索(2)
P-19	○	若田	忠之	早稲田大学 グローバルエデュケーションセンター	香りのイメージにおける言語的および色彩的な表現-大学生と調香師間の比較-
P-20	○	生田	李緒	福岡女子大学国際文学部 食・健康学科	マウス有郭乳頭味蕾におけるNカドヘリンの局在
P-21	○	松山	佳永	九州歯科大学歯学部健康増進学講座解剖学分野	味細胞分化におけるMash1の役割
P-22	○	中北	智哉	明治大学農学部 農芸化学科	光ラベル体ラクチゾールの合成とその甘味受容体活性阻害能の検証
P-23	○	沼部	令奈	京都大学大学院 理学研究科 生物科学専攻	TAS2Rの遺伝子多型によるコーヒーに含まれる苦味物質への応答性の差異
P-24	○	茂木	啓佑	京都薬科大学 薬学部 衛生化学	PEG修飾リポソーム製剤化Oxaliplatin投与ラットにおける甘味感受性低下の予防を目的とした口腔冷却の影響
P-25	○	北島	誠司	味の素株式会社 食品研究所	ヒトでの油脂が発生させる口腔感覚(油脂感)に対するGPR120の関与
P-26	○	樟	香里	京都大学大学院 農学研究科	塩化ナトリウムと塩化カリウムの味質の違いについて
P-27	○	柴田	智弘	大阪大学蛋白質研究所	うま味成分が持つ塩味嗜好性増強効果における脳内報酬系の役割
P-28	○	チョンマンコン	ジラダー	大阪大学大学院 人間科学研究科 行動生理学研究分野	味覚先行経験による甘味報酬価値の変化:完了行動における負の対比効果へのリック微細構造分析
P-29	○	楠	進太郎	徳大院創成科学 生物資源	快・不快環境下における脳活動と摂食行動の関連性
P-30	○	小川	緑	筑波大学人間系心理学域	甘味・苦味の知覚が他者への印象評価に及ぼす影響
P-31	○	大沼	卓也	近畿大学産業理工学部 経営ビジネス学科	ボウルの重さがヨーグルトの味わいの知覚に及ぼす影響
P-32	○	任	智美	兵庫医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科	味覚異常を訴える高齢者におけるフレイルの実態
P-33	○	岩田	哲郎	東京工業大学 生命理工学院 生命理工学系	Class I嗅覚受容体遺伝子の発現制御領域の機能解析
P-34	○	新村	芳人	宮崎大学農学部獣医学科	ヒト嗅覚受容体遺伝子レパートリーの多様性
P-35	○	近藤	宏	東京工業大学大学院 生命理工学院	新規フェロモン受容体候補分子ancV1Rのフェロモン受容と性行動における役割
P-36	○	平尾	温司	自治医科大学看護学部 看護基礎科学	ニフトリ尾腺における主要組織適合抗原複合体クラス2分子の発現様式について
P-37	○	小林	葉子	桐生大・医療保健・栄養	バクテリアルシフェラーゼによる発光を利用したヘキサナール及びノナナールの検出の試み
P-38	○	野口	智弘	旭川医科大学 生理学講座神経機能分野	変化の速い刺激ほど正確に検出するマウス嗅神経のイオンチャネル機構
P-39	○	谷口	睦男	高知大学医学部 生理学講座	マウス副嗅球樹状突起間抑制性シナプス伝達のバゾプレッシンによる制御:顆粒細胞に生じるCa2+電流の修飾
P-40	○	SHA	RABBI	Dept. of Physiology, Kochi Univ., Kochi, Japan	匂い学習によるマウス嗅結節への神経投射の可塑的变化
P-41	○	石井	さなえ	杏林大学 保健学部 臨床検査技術学科	慢性鼻腔炎症に起因する脳及び腸内細菌叢の変化
P-42	○	荒木	匠	室蘭工業大学大学院 工学研究科 生産システム工学系専攻	初期の嗅覚障害マウスでの病理学的解析と自然治癒の可能性
P-43	○	林	真央	室蘭工業大学大学院 工学研究科 生産システム工学系専攻	ストレス期間依存的に作成した嗅覚障害モデルマウスでの嗅上皮に与える影響の解析
P-44	○	芳田	梓	日本医科大学多摩永山病院中央検査室	当院におけるT&Tオルファクトメーター導入の取り組み
P-45	○	藤井	匡	物産フードサイエンス、研究開発センター	エリスリトールの腋臭抑制効果及び腋臭原因菌抑制効果
P-46	○	福田	崇子	徳島大院 医歯薬学研究部 口腔分子生理学分野	周辺環境が主観的感覚および摂食行動に及ぼす影響:筋電図を用いた研究
P-47	○	関口	晋	新渡戸文化短期大学食物栄養学科	感情状態が匂いの心理的作用に及ぼす影響
P-48	○	松葉佐	智子	東京ガス株式会社 都市生活研究所	接触方法の違いがニオイの繰り返し接触に与える影響

P-49		山本	晃輔	大阪産業大学 国際学部	嗅覚刺激による自伝的記憶と主観的幸福感における性差・世代差
P-50		秋山	菜々子	日本大学 生物資源科学部 食品生命学科	食品中匂い成分による食塩摂取量の調節に関する研究
P-51		原	琢己	九州大学大学院 システム情報科学府	匂い物質応答の一方特性を利用した情報の暗号化技術
P-52		豊野	孝	九州歯科大学 歯学部 歯学科 健康増進学講座 解剖学分野	ヒト茸状乳頭味蕾細胞におけるうま味受容体TAS1R1遺伝子の転写調節機構の解析
P-53		貫松	敬介	九州大学大学院歯学研究院口腔機能解析学分野	甘味受容体の動的活性化・不活性化メカニズム
P-54		八巻	美智子	東北大学大学院農学研究科栄養学	苦味感受性の個人差と苦味受容体TAS2Rsの一塩基多型との関連性
P-55		南川	華衣	佐賀大学先進健康科学研究科	塩による広食性農業害虫の摂食抑制効果
P-56		乾	千珠子	大阪大 院歯 口解第一	ライフステージを通じたSD雄性ラットの有郭乳頭と茸状乳頭の組織学的解析
P-57		高井	信吾	九州大学大学院 歯学研究院 口腔機能解析学	マウス味蕾におけるmechanistic target of rapamycin (mTOR)の機能探索
P-58		安尾	敏明	朝日大学 歯学部 口腔機能修復学講座 口腔生理学分野	ODS/shiJcl-od/odラットにおける小腸刷子細胞
P-59		諏訪部	武	朝日大学 歯学部 口腔生理学分野	ラット膝神経節におけるACE2、TMPRSS2およびneuropilin-1の発現について
P-60		山崎	真帆	朝日大学歯学部 口腔機能修復学講座 歯科保存学分野 歯内療法学	歯科用根管洗浄溶液である次亜塩素酸ナトリウム舌処理によるラット鼓索神経応答の抑制
P-61		前田	知馨代	朝日大学歯学部 口腔病態医療学講座 障害者歯科学分野	各種増粘剤に溶解した味物質に対するラット鼓索神経応答
P-62		岩田	周介	九大 院歯 口腔機能解析	アドレノメデュリンによるマウス鼓索神経甘味応答増強機構の解明
P-63		菅原	友佳	九州大・院 歯学研究院 口腔機能解析学	ナトリウム利尿ペプチドによる塩味感受性調節機構
P-64		川端	由子	九州大学大学院歯学研究院 口腔機能解析学	抗不整脈薬フレカイニドはマウスの酸味応答性を増強する
P-65		尾池	麻未	九州大学大学院歯学研究院 口腔機能解析学分野	ビスホスホネート製剤由来味覚障害の分子機構の解明
P-66		河野	彰代	大阪大学大学院歯学研究科 口腔解剖学第一教室	食事性亜鉛欠乏性味覚障害に対する性差の影響についての検討
P-67		田中	詩乃	京都薬科大学 衛生化学	2型糖尿病モデルラットにおける甘味及び苦味感受性の変化
P-68		西岡	裕加	京都薬科大学 衛生化学分野	社会敗北ストレス(SDS)負荷によるうつ様所見誘発マウスにおける甘味嗜好性の低下及び甘味受容体の発現変動について
P-69		乾	賢	北海道大学 大学院歯学研究院 口腔生理学教室	扁桃体基底外側核は味覚嫌悪学習の想起過程における嫌悪と不安の表出に関与する
P-70		ウドムソム	ニリン	株式会社ゼンショーホールディングス ゼンショー中央技術研究所	マウスの自発摂取による新しい味覚嗜好性評価法の確立
P-71		日下部	裕子	農研機構 食品研究部門	ラクトン類のTRPV1およびTRPA1を介した辛味増強および抑制効果
P-72		安藤	宏	松本歯科大学歯学部 生物学	上喉頭神経に発現しているTRPA1チャネルと化学刺激により誘発される嚙下反射
P-73		村田	芳博	高知大学医学部 生理学講座	Taste strips法を用いた辛味の検知閾値測定:本学医学生を対象とした一例
P-74		石丸	正	医療法人社団 耳順会 ひょうたん町耳鼻咽喉科医院	近赤外光による舌の観察
P-75		佐藤	しづ子	東北大学歯学研究科 病態マネジメント歯学講座	歯科治療が原因と誤認された真珠腫性中耳炎による味覚障害の2例
P-76		柳本	正勝	食品と味研究所	中国語と韓国語に存在する慣用語名の試行的探索